

広報 なかやま



期待に胸ふくらませ
新生活スタート

長崎小学校入学式 (17ページに詳細)

今月の主な内容

- 平成26年度当初予算成立 P2~3
- 『やってみっぺ』補助金スタート P4
- 新型インフルエンザ等対策行動計画 P5
- 3月定例議会 P8~11
- お知らせ版 P18~23

配布物 平成26年度中山町健(検)診日程表
農業委員会広報「みのり」(No.13)

2014
4
平成26年
No.715



女性まつりでのステージ発表 (2月11日)



練習のようす (中央公民館)

趣味のひろば ~第35回~ 太極拳 (2)

今回は「なかやま太極拳クラブ」の皆さんをご紹介します。
10年前に結成。現在会員は11名で、毎週木曜日の午後1時に中央公民館で活動しています。練習内容は入門、初級太極拳や簡化24式太極拳を主に練習しています。
代表の伊藤紀美子さんは「中国古来の伝統武術である太極拳と出会って20年が経ちます。中国拳法の動きなので奥が深く、とまどってばかりですが、練習の積み重ねで体で覚えていくしかないスポーツです。背筋を伸ばし、足腰の筋力アップ、片足立ちのバランス。老化予防には最適です。
ねりんピックに4回出場したり、町のいきいき教室、女性学級、女性まつりなどのステージ発表に参加し、皆で若返った気持ちで充実の笑顔を味わえたことがとても幸せで、クラブの皆さんから「体調も良くなって、毎週みんなで動くのが楽しみ」と言ってもらえるのが私の支えです。
これからも「継続は力なり」を信じて健康づくりの手助けができればうれいす」と話してくれました。
●一緒に活動してみたい方は伊藤紀美子さん(☎662-15234)までお申し込みください。



紹介したい趣味をお持ちの方は、総務企画課情報防災グループ(☎662-4899)までお知らせください。また、このコーナー以外でもあなたの趣味で創作、撮影した自慢したい作品を町ホームページ「あがらっしやいギャラリー」のコーナーに展示することができます。応募方法など詳しくは町公式ホームページ⇒「あがらっしやいギャラリー」⇒「利用のきまり」をご覧ください。

URL:<http://www.town.nakayama.yamagata.jp/kouryu.html>

※こちらのQRコードからもご覧いただけます。➔



町に対するご意見をお寄せください!

- ひまわりポスト** 役場、中央公民館、保健福祉センターの窓口に設置してあるほか、町ホームページからもメールで送信できます。
- ひまわり直行便** 平成25年6月15日号「広報なかやま」に折りこんだ料金後納ハガキに記載のうえ、ポストに投函してください。



スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

お知らせ版 平成26年4月15日号
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています
発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編集 総務企画課情報防災グループ
電話 (023)662-4899(直通) FAX (023)662-5176
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
(「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧いただけます)

ご意見用メールアドレス
joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。



安全で自然にやさしい快適な生活環境づくり



- 金沢地区の消防団拠点となる金沢コミュニティ防災センターを新たに整備
- 11月に東京で開催される「全国消防操法大会」に町消防団が初出場するための経費を支援

現在の金沢地区ポンプ庫

定住と交流を生み出す生活基盤づくり



- 「優良田園住宅制度」を導入し、リーフレットを作成するなど制度の周知を図る
- 町営バスに関する見直し検討などを行い、より利便性の高い地域公共交通ネットワークの構築を図る
- 老朽化した羽前金沢駅駐輪場を改築し、さらなる利用者の利便性向上を図る

老朽化した羽前金沢駅駐輪場

豊かで活力に満ちた産業づくり



- 宮城県松島町でのイベント参加や関西中京エリアなどで良質果実の消費宣伝を実施し、販路拡大を図る
- 山形デスティネーションキャンペーンにあわせ、積極的に町の観光PRに努める (詳細は9ページ)

松島大漁かき祭りに出店 (昨年11月)

人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり



- 全児童生徒に学校満足度を図る心理テストを実施し、教育相談と学習支援体制の充実、小中学校における外国語教育の強化を図る
- 中山中学校、学校給食共同調理場の建設事業の本工事を着実に推進
- 中央公民館大ホールの音響、照明等改修 (詳細は9ページ)

中央公民館大ホールの音響・照明設備を改修

みんなで進める協働のまちづくり

- 「中山町やってみっぺ活動支援補助金」の運用開始 (詳細は次ページ)
- ふるさと納税は新たに基金を設けての活用促進
- マイナンバー制度に対応した各システム改修の実施

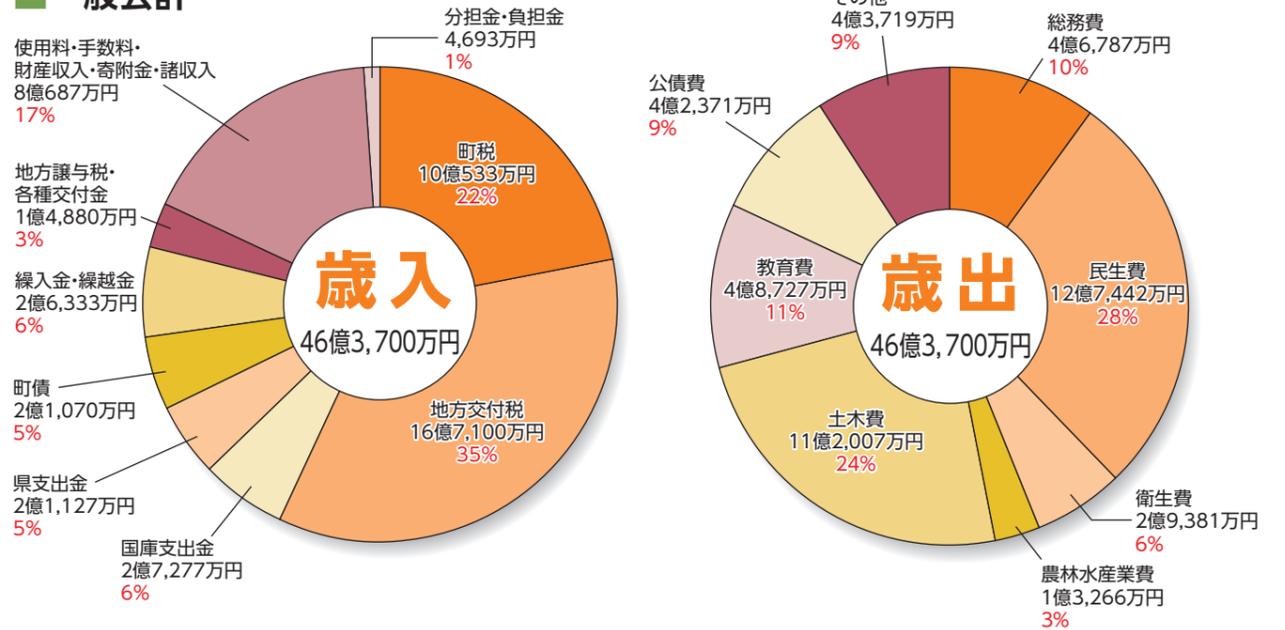
平成26年度当初予算成立

3月に開催された町議会定例会において平成26年度の当初予算が可決されました (3月定例会の詳細は8~11ページ)。

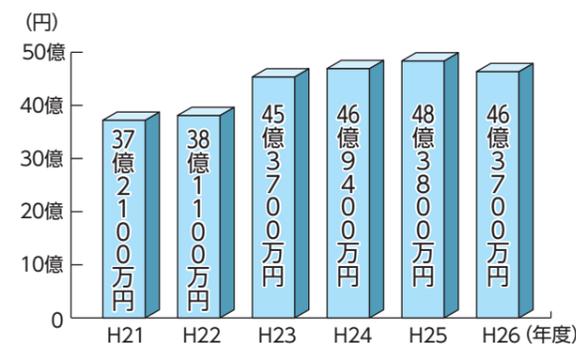
一般会計の総額は46億3,700万円。昨年度の当初予算と比べると2億100万円、4.1%の減額編成となりました。

この当初予算に基づき、総合計画に掲げる町の将来像「ふれあいと絆 緑豊かな 輝くふるさと なかやま」の実現が図られるよう、計画的かつ効率的な事業実施に努めます。

■一般会計



■当初予算の推移



■特別会計

国民健康保険	13億972万円 (+3.5%)
後期高齢者医療	1億1,576万円 (+2.6%)
介護保険	11億5,207万円 (+4.2%)
農業集落排水	8,046万円 (+1.2%)
公共下水道事業	4億6,418万円 (+0.7%)

安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり



- 新たに中学3年生までの通院費を無料化 (これまで小学6年生までの入院・通院と中学生までの入院が無料)
- 他市町村の医療機関で予防接種した場合も無料化
- 子育てのしやすい社会の実現に向けた「中山町子ども・子育て支援事業計画」の策定

『中山町新型インフルエンザ等対策行動計画』を策定しました

※お問い合わせ 健康福祉課健康づくりグループ ☎662-2836

町内で新型インフルエンザ等が流行した場合、感染拡大を可能な限り抑制し、町民の生命・健康を保護するとともに、生活・経済に及ぼす影響が最小となるよう「中山町新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定しました。これは、平成24年に国が策定した「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づいて作成したものです。

今後どのような新型インフルエンザや新感染症が流行するかわかりませんが、怖がる必要はありませんが、安心しすぎないことが大切です。

新型インフルエンザが出現した場合に想定される町の患者数。流行が8週間続くと…
 外来患者数 約1,029~2,388人、入院患者数 約28~72人、死者 約7~18人、
 従業員の欠勤最大 40%程度（ピーク時の約2週間）
 ※この推計には抗インフルエンザ薬の効果、現在の医療体制を考慮していません。

「中山町新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づく町の対策

発生した感染症の特性や病原性により、柔軟に対応していきます。

- 新型インフルエンザ等対策本部を設置します。
- 全町民を対象としたワクチン接種を行います。
- 迅速・的確な情報の提供と相談窓口を設置します。
- 予防・まん延防止の呼びかけを行います。
 （マスク着用、咳エチケット、手洗い、うがい、人ごみを避けるなど）
- 1人暮らしの障がい者や高齢者など援護が必要な方の生活を支援します。
- 死亡者増加をふまえ、円滑な埋火葬のための体制を整備します。

患者数等

時間

対策の効果 概念図

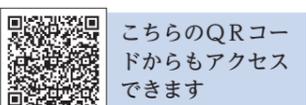
- 感染拡大を抑えて流行のピークを遅らせることにより、医療体制の整備やワクチン製造のための時間を確保します。
- 流行のピーク時の患者数をなるべく少なくすることにより医療体制への負担を軽減し、必要な患者が適切な医療を受けられるようにすることにより、重傷者数や死亡者数を減らします。

災害と同様、必要な物品を備蓄しておきましょう

家庭で準備したい備蓄物品の例（2週間分程度）

- **食料品** 米、乾麺類、切り餅、コーンフレーク類、乾パン、各種調味料、レトルト・フリーズドライ食品、冷凍食品、缶詰、菓子類、育児用調整粉乳 など
- **日用品・衣料品** マスク、体温計、ゴム手袋、水枕・氷枕、漂白剤（消毒効果あり）、消毒用アルコール、常備薬、絆創膏、ガーゼ、コットン、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、保湿ティッシュ、洗剤、シャンプー・リンス、紙おむつ、生理用品、ゴミ用ビニール袋、カセットコンロ など

計画の詳細は町ホームページトップページ⇒「各種計画」⇒「中山町新型インフルエンザ等対策行動計画」からご覧ください。



おらだもやってみっぺ!

中山町『やってみっぺ』活動支援補助金スタート

※お問い合わせ・申請書提出先 総務企画課企画財政グループ
 ☎662-4271 FAX662-5176 kikaku@town.nakayama.yamagata.jp

中山町「やってみっぺ」活動支援補助金は公益活動事業を行う団体の成長・発展を支援するために創設された補助金です。
 やる気のある団体が創意と工夫をこらして独自の取り組みを実施することについて、その事業費を補助することで応援し、町の活性化と協働によるまちづくりの推進を目指すものです。

- 補助対象者 中山町を活動拠点とする（または活動範囲に含む）3人以上で構成される団体
- 補助対象事業 地域活性化につながる公益活動事業

例えば・・・

- 見守り・訪問活動、除排雪など高齢者や障がい者への支援
- 子育ての情報交換の場づくりなど子育て環境づくり
- ウォーキング大会の実施、介護予防活動など健康増進事業
- 公共施設や道路、河川等の清掃
- 花いっぱい運動や緑化など地域の環境美化活動
- 自然環境の再生や学習会等の環境保護活動
- 世代間の交流を目的としたイベント・レクリエーションの実施、地区外及び町外から多くの集客が見込め、地域や町のPR、イメージアップにつながるイベント等の開催
- 人々が簡単に集まってお茶飲みなどの交流ができる場所の開設（団体構成員の親睦又は趣味的な活動を目的とするものは除きます。）
- 地元の農産物を多くの町民等にPRし、農業の活性化につながる活動
- 遊休農地を活用して市民農園を開設する活動
- 史跡等の環境整備や歴史めぐりツアー、祭りの開催など、地域の歴史・文化の保存継承活動
- 生涯学習として学びたい講座を開講し、参加者を募集して自主的に運営する自主企画講座の運営

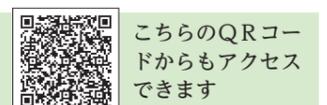
・・・など

これら以外にもさまざまな事業が対象となりますので、お気軽にご相談ください。



- 補助金額・補助率 1年目は30万円を上限とし、補助率は補助対象経費の10/10とします。
- 応募方法 申請書に必要事項を記入のうえ提出してください。なお、申請書は町ホームページからダウンロードできるほか、総務企画課企画財政グループでもお配りしています。
- 申請期限 補助事業の申請期限（第1回目）は5月9日（金）までです。

その他、補助金の詳細や募集要項は、上記問い合わせ先までご連絡いただくか、町ホームページトップページ⇒「補助金」⇒「中山町『やってみっぺ』活動支援補助金」からご覧ください。



スポーツ振興基金表彰

中山町スポーツ振興基金表彰は、平成25年度中に大会等で優秀な成績を収めた方や、スポーツの振興に大きく貢献された方に対し、その栄誉をたたえ表彰するものです。

3月16日にその表彰式が中央公民館で行われ、次の県大会優勝者または東北大会・全国大会で優秀な成績を収めた方16名に殊勲賞が贈られました。おめでとうございます。



写真上段左から 野球 青木龍成さん（代理）、バスケットボール 鈴木悠太さん、テニス 佐藤夏央さん、ソフトテニス 渡邊光樹さん、サッカー 石川脩也さん、ラージボール卓球 奥山真理子さん、柔道 橋間叶さん（代理）
写真下段左から ソフトテニス 江端咲笑さん、空手 片倉菜結さん、空手 片倉凜花さん、大津町長、剣道 近松尚哉さん、剣道 奥山璃胡さん、ソフトテニス 渡邊清良さん
写真掲載以外で表彰された方 剣道 鎌田聡史さん、サッカー 青木耀大さん、バウンドテニス 須貝和香子さん

今年も町全体で楽天を盛り上げよう 楽天イーグルス町支援本部総会



3月16日、東北楽天ゴールデンイーグルス中山町支援本部総会が中央公民館で開催されました。総会には町内の企業や団体の代表者、スポーツ少年団関係者などが出席。「地域振興部会」「スポーツ文化振興部会」「住民参加部会」の各部会が平成25年度の活動を報告したほか、26年度の活動について承認されました。

中山町は2軍の本拠地として10シーズン目を迎えました。今シーズンも抽選会や選手との交流などのイベントや球場の美化活動に力を入れ、昨年以上の誘客を図るとともに、芋煮や町の特産品のプレゼントなどを通して中山町をアピールし、支援本部の活動を地域活性化につなげていくことを確認しました。

昨年は楽天イーグルスが日本一になり、今年も楽天から目がはなせません。みなさんもぜひ球場に足を運んでいただき、今年も町全体で楽天イーグルスを盛り上げていきましょう。

**荘内銀行・日新製薬スタジアム
やまがた（県野球場）での
楽天試合日程**

1軍戦
対福岡ソフトバンクホークス
7月30日（水）18時～

2軍戦
対日本ハムファイターズ
9月9日（火）18時～

町のスポーツ活動をもっと盛り上げよう！ 初開催『中山町におけるスポーツのまちづくり・研修会』

3月2日、『中山町におけるスポーツのまちづくり・研修会』が中央公民館で開催され、町の体育協会やスポ少などのスポーツ関係者約90名が参加しました。



コーディネーター（司会）
スポーツ推進委員会会長
佐藤俊晴さん

町スポーツ推進委員会が町のスポーツについて考え、盛り上げようとして開催。

座談会では各パネラーたちが町のスポーツの現状や課題を紹介。特に「50年間続いた町のメインスポーツイベント」「分団対抗町内一周駅伝競走大会」が少子化や参加者の減少などにより昨年末を閉じ、今後、それに変わるイベントを模索していかなければならぬ。「中山町はグラウンドゴルフ場などハード面が素晴らしい町だが、今後はソフト面の方向性をどうするかが課題」「老若男女が生活の中で自然にスポーツを取り

入れられるようにすればいい」

「スポーツイベントと観光産業や健康福祉イベントを連携すべき」「子どもたちはスポーツのできる子とできない子との格差が大きい。また、サッカーなどの人気スポーツとそうでない競技との格差もある。地域で子どもたちに教えられる方の力がほしい」などといった意見が出されました。

こういった町独自で、スポーツ関係者が主催する研修会が開催されるのは県内でも珍しく、関係者は「中山町が『スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま』にふさわしい町となるよう、こうしたスポーツ研修会などを今後も開催し続け、町のスポーツをさらに盛り上げていきたい」と話していました。



パネラー
教育課長
須貝幸司



パネラー
生活スポーツ推進員
大津光弘さん



パネラー
ローンテニススポ少
鎌上 徹さん



助言者
中山町体育協会
工藤勝美さん



助言者
県スポーツ保健課
大内郭嘉さん



パネラー
バスケットスポ少
太田孝一さん



パネラー
中山中体育指導主任
小関英嗣先生



パネラー
中山総合スポーツクラブ
柿崎高栄さん

3月定例会

平成26年3月町議会定例会は3月6日から14日の日程で開かれ、次の内容について審議され、可決されました。概要は次の通りです。

1. 平成25年度補正予算

●一般会計
主に中山中学校、学校給食共同調理場建設費として平成25年度一般会計予算に歳入・歳出それぞれ15億7339万円を追加し、平成25年度予算総額を65億9300万円としました。

●特別会計

特別会計についての補正予算が提案され、いずれも可決されました。補正額と歳出の主なもののは次の通りです。

特別会計名	補正額	補正後の予算額
国民健康保険	2668万円	13億7360万円
後期高齢者医療	274万円	1億1559万円
介護 保険	74万円	11億1787万円
公共下水道事業	17万円	4億7538万円

2. 平成26年度当初予算

平成26年度の一般会計・各特別会計補正予算が可決されました。(詳細は2ページをご覧ください)

3. 条例の制定

- 中山町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - 教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を改正する条例の制定
 - 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - 中山町ふるさと応援基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定
 - 中山町町税条例の一部を改正する条例の制定
 - 中山町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
 - 中山町障害程度区分判定審査会の委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定
 - 中山町消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定
 - その他、消費税等の税率引き上げによる使用料等改定関連条例の制定
- …詳しくは3月15日号6～9ページをご覧ください
- 防災センター、町立公民館、社会体育施設、町営バス、保健福祉センター、農業集落排水処理施設、農村集落多目的共同利用施設、農業集落多目的集会所、東部地区多目的交流センター、岡地区文化交流センター、勤労文化センター、都市公園、下水道

町議会だより

一般質問



堀川 政美 議員

①中央公民館大ホール舞台設備の更新について

問 中央公民館大ホールの音響や照明等の舞台機器設備については、昭和48年の開館当時から更新が行われていない。昨年3月定例会において質問した際には利用者のニーズも参考にしたうえで、近い将来更新を行いたい旨の回答があったが、新年度での対応は考えているか。

また、新年度の計画があると考えれば、いつ頃から使えるようになるか。

答 中央公民館大ホール音響設備等改修工事として、平成26年度予算に計上しています。

予算計上の際には大ホールの利用者から要望をお伺いしましたが、できる限り要望を反映させたいと考えています。改修工事は町の芸文祭に間に合うよう、10月中旬までには完了させたいと考えています。

②町政施行60周年のお祝・中山町消防団全国消防操法大会出場と山形デスティネーションキャンペーン(DC)の盛り上げについて

問 町政施行60周年をはじめ、町消防団の60周年及び全国消防操法大会への出場、山形DCと、今年は記念すべき節目の年になる。再出発元年と位置づけ、町の活性化に向けた企画や新事業に取り組みが必要なのではないか。

①10月1日の町政施行60周年に向けた、記念事業等の実施をどう考えているか。

②町消防団が10月7日に60周年を迎え、11月8日には山形県代表として全国消防操法大会に出場するが、記念行事等や応援、活動の士気高揚への方策について伺いたい。

③山形DCにおいて、町は7事業を提案しているが、キャンペーンを盛り上げ、町の活性化に結

びつける方策をどのように検討しているか。

答 ①記念式典や記念事業を実施したいと考えていますが、式典を10月19日開催予定の「健康と福祉のフェスティバル」との合同開催とするなど、実施内容等を詰めている段階であり、6月定例会において補正予算と併せて提案させていただきます。

②全国消防操法大会に町消防団の総力をあげて取り組むことが記念行事と考えており、結果として、関心の高まりや活性化につながることを期待しています。大会の応援のため、広く町民の皆様と呼びかけ、応援バスの運



ゆらら入口には観光PRマットを設置し、温泉客をお出迎え

行を企画する予定です。

③他産業間の相乗的な経済効果も期待されており、観光ポスターやパンフレットの作成、町内理容所との協力体制構築、村山管内観光案内所との連携、ゆららへの観光PRマットの設置など、町観光協会より準備を進めていただいています。

※山形DC(デスティネーション・キャンペーン)

- ・県や県内市町村及び観光事業者等がJRグループと連携し、集中的な宣伝を広域で実施することにより、全国からの誘客を図ることを目的とする日本最大規模の観光キャンペーン。
- ・今年6月14日から9月13日に実施され、中山町では「イベント・観光素材等提案集」に左記の7つの提案をしています。
- ・出羽の国の大庄屋柏倉九左門家で芋煮とつや姫弁当ランチ
- ・全国かぶと虫相撲大会
- ・元相芋煮会in中山
- ・山形名物冷やしチャンプルー体験と理容師さんの地元トーク
- ・日本グラウンド・ゴルフ協会認定コースで学ぶグラウンド・ゴルフ入門と温泉リフレッシュ
- ・芋煮会発祥の地で体験 これが本場山形の芋煮会
- ・柏倉九左門家住宅とまちあるき



西塔いづ子 議員

①介護保険制度について

平成27年4月から介護保険制度が改正される予定となっており、要支援1と2の方が利用している訪問介護と通所介護は、市町村が手立てをしなければならぬと思われる。国の補助対象となる事業費に上限があるため、市町村はボランティアに任せたり、事業者への支払単価を引き下げなければならぬ状況も懸念される。サービス低下につながり、要支援の方が重度化してしまうことなども考えられる。

この町で安心して生活していくために、町としてこういった制度改正をどう支援していくかと考えているか伺いたい。

改正内容の細部については、現在も国の審議会で検討されており、まだ明らかになっていない部分なども多いことから、町としては制度改正全体に対する具体的な方策等を申し上げられる段階ではないかと考えています。

階にはありません。今後、国などから詳細な改正情報を得るよう努力するとともに、改正内容が明確に示された時点で、制度にあった予防サービス事業等について検討したいと考えています。

②農地中間管理機構をどのように見ているか

農地中間管理事業の推進に関する法律が昨年成立したが、10年かけて農地の8割を大規模化し、コメ等の生産コストを減らしていくという、TTPを見据えた考え方だと思っている。自然や生産物の価格はどうなるか想像もつかず、企業が参入しやすくなるなど、農地法を揺るがすものとなるのではないかと心配している。町の基幹産業である農業について、第5次中山町総合計画に示された方向に行かなくなるのではないかと不安もあるが、農地中間管理機構の創設をどのように考えているか伺いたい。

農地中間管理機構により、担い手への農地集積、耕作放棄地の発生防止、解消の抜本的強化を図ることを目的として、昨

年12月に法律が成立し公布されています。

農地中間管理機構は、各都道府県に1つとされていることから、具体的業務は各市町村農業委員会と連携して進めていくことになるであろうと想定はされます。

しかし、詳細が現時点では示されていないことから、町としてどのように考えるか答弁できる状況にはありません。



鎌上 徹 議員

①給食センター・中山中学校の入札について

東日本大震災の復興事業や2020年の開催が決まった東京オリンピックなど、今後も建設資材の高騰や人材不足、労務人件費の上昇等が予想される。県内の公共事業においても、入札不調に至ってしまう事例が見受けられている。

給食センター及び中山中学校の改築事業を成功させるため、建設予定全般に影響を与える入札不調



中山中学校改築は平成27年3月に完成、平成28年4月から供用開始予定

を回避する対策、対応をどう考えているのか。

また、材料や人手不足による工期の遅れをどの程度見込んでおり、予定の平成28年度新学期からの供用が可能か伺いたい。

国では、公共事業の円滑な新単価適用の徹底、スライド条項の適切な設定・活用、適切な数量、施工条件等の設置等の実施を県及び市町村に対して要請しています。建設を進めるにあたっては、国県の対策を十分に検討し、適正かつ適切な設計積算、工期の設定等を行



学校給食共同調理場改築は平成27年3月に完成予定

行い、円滑な事業執行が図られるよう対処します。

給食センターは平成27年3月の事業完成を予定しています。中山中学校は平成28年3月に校舎、屋内運動場及び一部外構を完成させ、平成28年度新学期からの供用開始を予定しています。平成28年度中に旧校舎の解体やグラウンド整備、外構工事を行い、平成28年度をもって全事業完了を目指しています。

②いじめ対策について

いじめ対応については、学校の先生方が子ども達にど

れだけ寄り添い観察できるかが問題になる。町でも、教育委員会が積極的に指導し、巧妙化しているいじめ等を小さな芽のうちに発見し、解決に導いていかなければならないのではないかと。物言わない被害者を助けるため、今後どのような対策を考えているのか。

また、今年2月に山形県いじめ防止基本方針(案)が示されたが、教育委員会としてどのような対応を考えているのか。

いじめ早期発見の手立てとして、日々の子ども達の観察や生活ノート等の活用、教育相談、いじめ実態調査アンケート及びQ-U検査(学級満足尺度・学校生活意欲尺度)についてのアンケート形式による検査)の活用や家族との連携を考えています。

教職員が、いじめは絶対に許されない行為であるという決意と、いじめはどの子どもにも起こり得るという認識のもと、いじめ等の発見のためのアンテナを張り巡らし、子ども達の発する小さなサインを見逃さない不断の努力が求められていると考えています。

なかやまタイムスリップ Vol.11
今から54年前... 1960 (昭和35年) 岩谷に電話開通

岩谷に念願の赤電話
おなわられた。電々公社の資料電話開通計画は54年前、今年3月に当時の35年度も計画決定し、わが町が岩谷が指定になるまで、町では議公・役場・長崎郵便局の三者が再三にわたり協議をつづけていた。岩谷の完成で町内の無電地区は全く消滅したわけである。開通の念願が果たされた岩谷では6年11月に電灯がともった。
あかし
かかし
大よろ
四〇万円
は長崎局三

岩谷地区は最盛期には33軒ほどの方が暮らしていましたが、年々減少し、昭和56年を最後に集落がなくなりました。
案内人 すもものしずくちゃん
すもものしずくちゃんの詳細はフェイスブックで

町職員の人事異動と平成26年度職員体制

4月1日付で町職員・学校職員の人事異動があり、今年度の町の職員体制が次のとおりとなりました。異動があった職員を緑色で、所属はそのまま昇任辞令を受けた職員を黒文字で記載しています。

特別職

町長 大津保信
副町長 森谷喜代弘
教育長 石川浩司

役場1階

住民税務課

課長 結城伸一
■住民グループ ☎662-2113
代表統括 齋藤信幸
副統括兼専門員 東海林洋一
専門員 栗原 純



渡邊翔太



阿部康彦

主査 伊藤 悟
主査 石川里佳
主事 佐々木優美
主事 鈴木貴紀
技師 渡邊翔太(新採)
主事 阿部康彦(新採)
■税務グループ ☎662-2112
統括 太田文彦
専門員 牧野和子

会計室

住民税務課長兼会計管理者 結城伸一
室長 今野修悦
副統括兼専門員 森谷真由美



合田正司

役場2階

総務企画課

課長 丹野 充
■庶務グループ ☎662-2111
統括 高内英二
主査 多田弘毅
主査 石井有佳
主事 渡邊佳織

産業振興課

課長 橋本修一
■産業振興グループ ☎662-2114
統括 小野喜博
専門員 内藤和明
主査 村山 聡
主任 武田明久

建設課

建設課長 佐東秀治
■建設整備グループ ☎662-2116
代表統括 秋葉政則
専門員 加藤耕一
主任 稲川隆央
主事 森谷 光
■下水道管財グループ ☎662-2115
統括 川瀬 勲
副統括兼専門員 高橋孝広
主任 東海林礼之
技師 石川 遼



東海林和也

農業委員会事務局

主事 中村友彦
主事 東海林和也(新採)
産業振興課長(併)農業委員会事務局長 橋本修一
主査 多田直晶
主査 大沼 晋

議会事務局

事務局長 高橋孝志
専門員 高橋昌一

健康福祉課

課長 佐竹貞一
■福祉グループ ☎662-2673
統括 鈴木伸広
副統括兼専門員 佐藤隆一

中央公民館

課長 須貝幸司
■学校教育グループ ☎662-5484
主任指導主事兼統括 後藤秀之
専門員 黒沼里香
専門員 渡辺美喜
主事 吉田奈央
教育相談員 金内由美

教育委員会教育課

技能専門員兼調理師 高橋敏也
技能専門員(中山中) 井上孝義
技能主査(豊田小) 石川尚寿
技能主査(長崎小) 服部浩之
■学校施設整備グループ ☎662-5435
統括 西塔雅典
主査 今井直明
■生涯学習グループ ☎662-2235
代表統括 高橋昌敏
主査 山田 孝
主査 井上栄司
主査 井上利昭
主事 鈴木美実
社会教育指導員 福武麻里

なかやま保育園

■子育て支援グループ ☎662-2210
代表統括兼なかやま保育園事務長 野口俊悦
統括兼なかやま保育園長 鈴木真由美
副統括兼専門員兼保育士 庄司悦子
副統括兼専門員兼保育士 佐藤喜久子
副統括兼専門員兼保育士 後藤恵理
専門員兼保育士 松田友子
主査兼保育士 渡邊睦美
主査兼保育士 高橋美幸

派遣

■山形県職員育成センター ☎662-2743
主査 阿部 弘
■山形広域環境事務組合 ☎641-1844
管理課計画推進係主査 結城俊治
管理課管理係主任 横山夏樹

学校職員人事

●長崎小学校
●転出 ▼教頭 東海林昭善(尾花沢市立鶴子小学校長) ▼教諭 今野仁美(山形市立蔵王第一小) ▼教諭 今野和枝(山形市立西小) ▼教諭 伊藤貴子(山形市立金井小) ▼養護教諭 渋谷清美(河北町立西里小) ▼講師 中村初子(退職)
●転入 ▼教頭 峯田秀行(天童市立第一中) ▼教諭 渡邊真理子(山形市立明治小) ▼教諭 伊藤ゆかり(寒河江市立寒河江中部小) ▼教諭 荒木茂(朝日町立宮宿小) ▼教諭 松田隼人(新規採用) ▼教諭 柴田夢実(新規採用) ▼養護教諭 結城ひろみ(寒河江市立西根小) ▼講師 丹 千友里(山辺町立山辺小)
●豊田小学校
●転出 ▼教頭 阿部健一(山形市立滝山小) ▼教諭 奥山清子(山辺町立山辺小)
●転入 ▼教頭 寒河江盛明(山辺町立相模小) ▼教諭 設楽真由美(南陽市立中川小)
●中山中学校
●転出 ▼校長 大場光祐(山形市立南山形小) ▼教諭 多勢孝史(天童市立第四中) ▼教諭 吉田洋一(山形市立第五中) ▼教諭 小関好秀(山形市立第九中) ▼教諭 井上尚子(天童市立第三中) ▼教諭 島倉真澄(米沢市立第七中) ▼講師 中川由佳(相模原市立東林中) ▼講師 鏡雄介(山形市立第五中) ▼養護教諭 武田優子(山形市立蔵王第一中) ▼事務主査 尾関裕美子(山形市立第四中) ▼学習相談員 渡邊洋美(退職)
●転入 ▼校長 嶋倉直彦(上山市立宮川中) ▼教諭 栗原直子(山形市立第一中) ▼教諭 山口明(河北町立河北中) ▼教諭 三浦由光(天童市立第三中) ▼講師 加藤美優(寒河江市立陵東中) ▼養護教諭 松田千鶴子(山形市立第六中) ▼主査 鈴木義博(東根市立大富小) ▼学習相談員 渡邊伸子

第85話 宝暦期の飢饉

中山町歴史散策

宝暦期の飢饉に限らず、大きな凶作は、単年の不作凶作ということはまずなく、前後2・3年から数年間その兆候がみられることから、天候の経過を追ってみる必要があります。宝暦元年（1751）は、1月2月に黄砂が長崎近郊の村々にも降り、雪が消え各地に火災が発生し、4月には酒田で2400戸、米10万俵を焼く火事があり、5月には庄内大地震により、圧死者1万6000人という大災害が起きました。加えて、宝暦2年は、春より早魃となり、達磨寺村、長崎村、山野辺村などでは雨が降りませんでした。また、新潟が大凶作で2万5000人が飢餓という情報がありました。村山郡は梅雨にも雨が降りませんでした。宝暦3年も早魃。3月山形大火、新庄大火。5月降雨。寒河江代官所陣屋焼失。宝暦4年4・5月晴天。5月25日最上川大洪水、6月21日から7月16日まで長雨、それより9月4日まで早天。

結果、豊作で米100俵につき25両程となりました。このように、数年間の降雨の少ない時期ながら稲作には好条件が続いた後、長い雨年寒冷の状態に陥るのが長崎近郊の気象パターンのようにみえる。「宝暦5年の飢饉」と言われる大凶作は、宝暦5年の冬から春、初夏にわたる低温、5月から10月までの長雨、日照不足が主要な原因でした。また、長崎界限に9月21日に大霜があり、収量の多い「上石」を中心とする晩生稲の収穫に大きな被害をもたらしました。収量は、反当たり2俵程となり米価は100俵につき60両程に高騰し、近隣では山野辺の北作で男18人、女31人が餓死、築沢村でも52人の餓死者をみました。

（山辺町郷土概史）

※参考 中山町史 中巻
第9章第2節 冷害・旱害
の記録と対策

フレッシュ通信 Vol.8

高橋 詩歩さん (22歳)



- 住まい 土橋
- 趣味 買い物、出かけること。友達と出かけることが多いですが、一人で出かけることも好きで、この前は一人で山寺に登りました！
- 好きな食べ物 最近、生野菜がマイブームです！特に、キャベツ、大根、トマト、レタスがおすすめです。
- 好きな男性のタイプ いつも笑顔でいてくれる人、雰囲気の良い人
- 中山町のこんなところが好き！ 近隣市町へアクセスしやすく、便利などところ。1年を通して果物や野菜がおいしいところも魅力だと思います。

今回は、高橋詩歩さんをご紹介します。詩歩さんは、特別養護老人ホーム「ひまわり荘」で介護職員として働いています。

主な仕事内容を教えてください
食事、排泄、入浴など、入居者が一人で行うことが困難な動作の介助を行っています。

この仕事に就こうと思ったきっかけは何ですか？
子どもの頃からおばあちゃん子で、お年寄りとお話することも好きでした。高校ではボランティア部に入り、体の不自由な方たちのお手伝いをさせていただきました。

実際に働いてみていかがですか？
人を相手にする仕事なので、何気ない一言で相手を傷つけてしまう場合もあり、些細な心配りが難しいと感じます。また、夜勤もあるので生活リズムが不規則になりがちです。それでも、入居者の方の元気そうな顔を見ると安心しますし、話すのも楽しい。大変なこと辛いこともあるけれど、

れど、やりがいの方が大きいです。入居者と接するときに特に気をつけていることは？

笑顔でいることです。こちらが怒った顔や困った顔をしていると、入居者は不安になると思います。いつも笑顔で対応し、ストレスなく過ごしていただくように気をつけています。

今後の課題を教えてください
今年で社会人4年目になります。4年目ともなると環境に慣れてしまっただけなことを見逃してしまうことがありますので、初心を忘れずに、気を引き締めていきたいです。

詩歩さん、ありがとうございました！



全国大会出場おめでとう

中学硬式野球の第20回日本リトルシニア全国選抜野球大会（3月25日～31日、大阪市）に山形中央リトルシニアチームの一員として、次の5名が初出場しました。（5名とも中山中学生）

秋葉 駿一さん（三軒屋）
佐藤 洸太さん（あおば）
佐藤 幹弥さん（あおば）
渋谷 拓海さん（梅ヶ枝町）
伊藤 綾馬さん（あおば）

五十嵐君代さん（向新田）が国内最大の書道展であり、今年で66回目を迎えている『毎日書道展』審査委員に推挙されました。

五十嵐さんは町芸術文化協会「中山町書道連盟」の会員として活躍されるなどの功績が認められ、今回の審査委員に選ばれました。おめでとうございます。

中山町情報・物産館

営業時間 朝9時～午後7時迄

日替わり手作り弁当 配達承ります！

内容充実！ボリュームUP! 480円

中山町情報・物産館 023-674-0575

4月26日の風呂の日は！

大広間イベント午後1時～ 中山昔語りの会 とんと昔

民謡・歌謡ショー 第五十代山形県民謡王座 吉見 勝義

ひまわり温泉 ゆ・ら・ら 会員募集中！ QRコードからアクセス！ 株式会社 中山町振興公社 023-662-5780

TOPICS ひまわり広場



まちのホットなニュースをお届けします！

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください
 総務企画課情報防災グループまで
 電話662-4899

別れ…そして新たな出会い 卒業式・入学式

3月15日から26日にかけて、町内小中学校や保育園で卒業式、卒園式が行われました。

今年度は中山中学校で104名、長崎小学校で84名、豊田小学校で29名が卒業を、なかやま保育園では53名の園児が卒園を迎えました。

門出式では卒業生がお世話になった先生や親、在校生に見送られながら、笑顔で未来に羽ばたき、学び舎を巣立っていきました。

また、4月初旬には入学式や入園式が行われ、長崎小学校は3クラス73名、豊田小学校は1クラス25名のピカピカの新1年生が入学。中山中学校では新しい制服に身を包みながら、4クラス112名の新入生が入学しました。さらに、なかやま保育園の入園式では30名が入園しました。

新入生・新入園児たちは新しい環境に緊張しながらも、これから始まる新生活に、期待に胸をふくらませていました。



中山中学校 入学式



豊田小学校 卒業式

戸籍の窓口 3月届出分

ゆ・ら・ら寄席

3月20日、YBCラジオの公開収録で『第4回 ゆ・ら・ら寄席』が行われました。

昼の部と夜の部の計2回開催され、古今亭菊寿さんや30年以上続いた『隣の晩ごはん』でお馴染みの桂米助さんが登場し、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。



桂米助さん



古今亭菊寿さん

まちの人口 (3月末現在)

人口 11,956人 (前月比-28人)
 (男5,834人、女6,122人)

世帯数 3,617世帯 (前月比+1世帯)

人の動き (3月届出分)
 出生7人 転入38人
 死亡7人 転出66人

ほんわ館ひなまつり

3月1日、ほんわ館ひなまつりおはなし会が開催され、読み聞かせやひな人形作りが行われました。

ひな人形作りに参加した子どもたちは、お母さんやおばあちゃんと一緒に折り紙などを上手に切り貼りしたり、紙コップをカラフルに飾ったりして、工作を楽しんでいました。

完成したおだいりさまとおひなさまはどれも個性的でかわいらしくて、子どもたちは大喜び。ひなまつりのいい思い出となりました。



九左エ門家ひなまつり

『柏倉九左エ門家ひなまつり2014』が3月1日から4月3日まで開催され、幕末から明治時代にかけて作られた享保雛や古今雛が展示されました。

開催期間中には、初めてのお香体験会、山形大学岩田ゼミによる『柏倉家の金融と経営 江戸時代を通して』と題した研究発表会、雅楽・男性コーラス・アコースティックライブといった音楽会、お餅や甘酒ふるまいなど、様々なイベントが開催され、県内外から多くの観光客が訪れました。

3月14日にはかぶくんのお友達「じゅっきーくん」が訪れ、一緒に九左エ門家内を見学したり、お茶を飲みながらひなまつりを楽しんでいました。

※じゅっきーくんは蔵王温泉スキー場メインキャラクター。山形を代表する“ゆるキャラ”「たいきくん」と「むひょこちゃん」の間に生まれた子どもです。





No.1207

住民税務課から

※お問い合わせ先
住民税務課税務G
☎662・2112

〔固定資産税に係る土地および
家賃価格帳簿の縦覧ができます〕

●場所 住民税務課（役場1階）

〔縦覧〕

●期間 6月2日（月）まで（土・日
曜日、祝日を除く）

●時間 午前8時30分～午後5時15分

●縦覧できる人 固定資産税を納めて
いる方およびその同居家族

●手数料 無料

〔閲覧〕

●期間 いつでも可（土・日曜日、祝
日を除く）

●時間 午前8時30分～午後5時15分

●閲覧できる人 納税義務者本人およ
びその同居親族のほか、借地、借家
人も関係部分のみ閲覧できます。

●手数料 縦覧期間中は無料となりま
すが、借地、借家人は有料となります。
※縦覧期間以外は450円

〔町民税の申告について〕

次に該当する方は、課税の対象とな
る所得がなかったことを申告する必要
があります。

◆平成25年中に全く収入がなかった方

◆非課税所得（遺族年金・障害者年金・
雇用保険失業給付等）に該当する収
入しかなかった方

該当する方は、次により申告手続き
をお願いします。

●持ち物 印鑑

●場所 住民税務課（役場1階）

※この申告は、町民税だけでなく、
国民健康保険税、介護保険料、後期
高齢者医療保険料の算定資料になり、
申告されていない場合は軽減措置が
適用されない場合があります。また、
国民年金の免除申請等の資料にもな
ります。

軽自動車税の減免申請について

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されますが、次に該当する場合は申請することにより、税が減免されます。

※ただし、障がいのある方1名につき1台のみの減免です（普通自動車と軽自動車合わせて）。

- ①障がいのある方が所有する車で、ご本人またはそのご家族がその方の通院等のために運転する場合。
- ②単身で生活する障がいのある方が所有する車で、常時介護する方が運転する場合。

●対象

①身体障害者手帳所持者

- ◆視覚障害：1級～3級および4級の1 ◆聴覚障害：2級および3級 ◆平衡・音声障害：3級
- ◆上肢：1級および2級の1・2 ◆下肢：1～6級 ◆体幹：1～3級および5級
- ◆内部障害：1～3級 ◆移動機能：1～6級

②戦傷病者手帳に定める重度障がいの程度または該当する障がい

③療育手帳所持者でAの方

④精神障害者保健福祉手帳所持者で1級の方

※本人以外の方が運転する場合、対象となる級の範囲が本人運転と異なりますので下記までご連絡ください。

●申請期限 4月23日（水）受付分まで

●申請場所 住民税務課（役場1階）

●持ちもの 印鑑、障害者手帳等、運転免許証、車検証、軽自動車税納税通知書

※本人以外が運転する場合は、通院証明書・通学証明書等も必要ですが、運転の頻度に要件があるため、申請前に下記へお問い合わせください。

※お問い合わせ先 住民税務課税務G ☎662・2112

中山町のCMを作ってみませんか？

YTS「山形ふるさとCM大賞」に出品する中山町のCMと一緒に作ってみませんか？詳しくは担当までお問い合わせください。

- 出品作品 中山町を紹介するCM(15秒)
- 申込条件 企画から公開審査会出演まで関わることができる個人または団体
- 申込方法 シナリオや絵コンテなど作品の起承転結がイメージできるものに、氏名(団体の場合は代表者名)、連絡先を明記のうえ、メールまたは持参してください。
- 申込締切 4月30日（水）
- その他 作品の出品期限は10月中旬ごろの予定です。

※お申込み・お問い合わせ先
総務企画課情報防災G
☎662・4899
Mail:joho@town.nakayama.yamagata.jp



産業振興課から

※お問い合わせ先
産業振興課産業振興G
☎662・2114

〔イブキ類を新植しないでください〕

りんご・なし園付近にイブキ類が植えてあると、これらが中間寄生主となり、りんごの大敵である「赤星病」が発生します。果樹に大きな被害を与える「赤星病」を出さないために、イブキ類等を庭木などとして植えないようご協力をお願いします。また、放任樹園地についても、病害虫の発生源となるため、伐採等の処置を講じてください。
☆果樹や庭木等の病害虫防除の時期です。農薬による水質汚染や事故を防ぐため、「残った薬剤」や「機械・器具等を洗浄した水」を河川や側溝等に流さないよう注意してください。

〔防霜対策について〕

4～5月は天候の寒暖の差が大きく、遅霜が予想され農作物への被害が心配されます。気象予報を聞き、霜注意報が出された日は、防霜対策を実施してください。

☆防霜対策として灯油を燃料とした燃焼法を行う農家がありますが、火災と間違わないようお願いいたします。また、実施される農家の方は火気の取り扱いに十分注意してください。

〔蜜蜂を放飼しています〕

※お問い合わせ先 JAやまがた北部営農センター(☎662・5334)
4月中旬～5月中旬、蜜蜂を放飼します。蜜蜂は果樹の受粉に欠かせない益虫です。皆で注意しあい、蜜蜂の保護に努めましょう。
また、放飼期間中、殺虫剤・除草剤の散布は避けるようご協力ください。

今月の納税等

納期限 4月30日（水）

●軽自動車税 全期



※お問い合わせ先
住民税務課税務G
☎662・2112

自転車のルールとマナーを守りましょう

◆自転車安全利用5則◆

- (1)自転車は車道が原則(13歳未満と70歳以上は歩道通行可)
- (2)車道は左側を通行
- (3)歩道は歩行者優先で車道寄りを走行
- (4)安全ルールを守る
⇒飲酒運転、傘さし運転、二人乗り、携帯電話・イヤホン使用は禁止
- (5)子どもはヘルメット着用

暗くなったら早めにライトを点灯しましょう!

国民健康保険加入者の方へ 70～74歳の方の医療費の窓口負担が見直されます

70歳から74歳の方の国民健康保険加入者の自己負担割合は、法律で2割と定められていますが、国の特例措置により1割に据え置かれていました。
平成26年度から、この措置が見直され、平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方から、自己負担割合が2割になります。

◆見直し内容

区分	誕生日	診療月				75歳の誕生日～ (後期高齢者)
		平成26年 3月	平成26年 4月	平成26年 5月	平成26年 6月～	
平成26年4月1日現在 既に70歳になっている方 (現役並み所得者以外)	昭和19年 3月1日まで	1割負担 (特例措置)	1割負担 (特例措置)			1割負担
	昭和19年 3月2日～4月1日	3割負担				1割負担
平成26年4月1日以降 あらたに70歳になる方 (現役並み所得者以外)	昭和19年 4月2日～5月1日	3割負担	2割負担		1割負担	
	昭和19年 5月2日～6月1日	3割負担		2割負担	1割負担	
	以下順次70歳到達	70歳の誕生日(1日生まれの方は誕生日前月)まで……3割負担 70歳の誕生日翌月(1日生まれの方は誕生日前月)から……2割負担			1割負担	
70歳以上の現役並み所得者		3割負担			3割負担	

◆70歳の誕生日の翌月から(1日生まれの方はその月から)、保険証と高齢受給者証を提示して医療を受けることになります。

◆75歳に到達する方は、75歳の誕生日から後期高齢者医療制度の対象となります。

※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

住宅リフォーム総合支援補助金について

●申請受付期間 4月21日(月)～5月16日(金)

●受付予定件数 一般…概ね24件

※受付期間中で予算を上回る申請があった場合は、抽選となる場合があります。

●在宅リフォーム総合支援事業の概要

補助の内容	
支援対象	部分補強、省エネ化、バリアフリー化、克雪化、県産木材使用のいずれかを含む工事
支援内容	【一般】 リフォーム等工事費の10%(上限20万円。ただし、県産木材を3㎡以上使用する場合は30万円)かつ工事費10万円を超えた部分について更に5%加算(上限10万円)。 ※最高で30万円補助(県産木材を3㎡以上使用する場合は40万円)
その他条件	・町税の滞納がない事 ・工事施工者が県内業者である事 ・申請は住宅1軒につき1回限りである事

※お問い合わせ先 建設課建設整備G ☎662-2116

●募集・案内●

ボランティアを募集します

※お申込み・お問い合わせ先
子育て支援センター(なかやま保育園内)
☎662・2510

- 日時 毎週火曜日「お話しと遊びの会」
午前11時～11時30分(年6回程度)
- 内容 読み聞かせ、楽しい遊び(お手玉・けん玉など昔遊びの披露、ふれあい遊びの紹介など)
- 申込締切 5月7日(水)

社会福祉協議会 臨時職員を募集します

※お申込み・お問い合わせ先
社会福祉協議会(保健福祉センター内)
☎662・4361

- 職種・募集人員 一般事務(1名)
- 雇用期間 平成26年4月～27年7月31日(更新有。土・日曜日、祝祭日休み)
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時は休憩)
- 勤務場所 町保健福祉センター内
- 賃金 5800円/日額(交通費支給有。その他の勤務条件は中山町役場臨時職員に準じます)
- 応募締切 4月22日(火)午後5時
- その他 社会保険、雇用保険に加入していただきます。

ほんわ館から

【ほんわ館おはなし会】

ほんわ館おはなし会が毎月定例(毎月第3土曜日)で行われます。

今日は、4月19日(土)午前11時～です。

【読み聞かせボランティア募集中】

ほんわ館のおはなし会で絵本や紙芝居を読んでもくれるボランティアを募集中です。

初めての方も大歓迎です!

【ほんわ館 春の本フェス】

●期日 4月29日(火・昭和の日)

●時間 午前10時～午後9時

●内容

☆おはなし会(多目的室)午前11時～正午

→昔語り、絵本・紙芝居・パネルシアターなど楽しいお話を用意しています。

☆つまみ細工に挑戦(多目的室)午後1時～3時

→ちりめんを使ったかわいい花作りを体験できます。

●対象・定員…小中学生(20名)

●参加費…100円

●申込方法…4月22日までほんわ館に申し込んでください。

☆読書会(2階研修室)午後2時～3時

→課題作品を読んで、感想や気になったこと、作者などについて自由に話す読書会です。

課題作品…『D坂の殺人事件』(江戸川乱歩)

☆本の紹介POPを書いてみよう(多目的室)

午後3時30分～5時

→書店などでよく見るポップを書いて好きな本を紹介しましょう。どの本を紹介するか、事前に決めておいてください(ほんわ館にある本に限ります)。

☆ブックカフェ 午後6時30分～8時30分

→“大人の雰囲気の中で本を楽しむ”ブックカフェ。館内でコーヒー・紅茶をサービスします。

※お問い合わせ先

教育課生涯学習G ☎662-2235

町立図書館ほんわ館 ☎662-6688

ひまわりグラウンド・ゴルフ場

予約状況【4月15日～5月14日(3/31現在)】

期日	使用コース	時間帯
5/10(土)	A・Bコース	8:00～17:00

- 上記のコースが大会などで独占して使用されますので、一般の方の使用ができません。
- 独占使用の申請受け付けは、使用日の1か月前で終了します。

※お問い合わせ先

総合体育館 ☎662-2300

手作り味噌講座参加者募集

●日時 5月10日(土)
午後2時～3時30分

●場所 新田町公民館

●講師 新関さとみ氏

●持ち物 エプロン、三角巾、タオル、靴下、筆記用具、材料代(会員2,600円、会員以外2,900円)

●申込締切 4月24日(木)

※5kg(桶付き)の味噌が持ち帰れます。
※駐車場が狭いので車はなるべく遠慮ください。

※お申込み・お問い合わせ先

教育課生涯学習G ☎662-2235

町婦人会会長(秋葉) ☎662-2051

子どもの食育教室参加者募集

●日時 4月27日(日)
午前10時～午後1時30分

●場所 中央公民館

●対象 町内の5歳以上の子ども
(親子での参加も歓迎)

●内容 お豆運びゲーム、つや姫でおむすび作り、試食会

●参加費 200円/人

●持ち物 マイはし、エプロン、三角巾、ハンカチ

●申込締切 4月23日(水)

※お申込み・お問い合わせ先

中山町お箸の会事務局(池田)

☎662-6620

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先
健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
母子手帳交付	4/22(火) 9:00~10:00	保健福祉センター	母子手帳を交付し健康相談を行います。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書
予防接種相談会	4/22(火) 10:30~11:30		予防接種についての相談を行います。
定期健康相談	4/22(火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
乳児健診	4/30(水) 集合時間 3か月児 13:10 11か月児 13:00	保健福祉センター 検診ホール	平成25年5月・26年1月生まれの子どもと前回未受診の子ども。 ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ(11か月児は歯ブラシも)

平成26年度 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成について 75歳以上の方…申請受付7月まで
肺炎球菌による肺炎などの感染症予防のために有効な肺炎球菌ワクチン予防接種の費用を一部助成します。
接種前に町に申請が必要です。希望される方は、予防接種相談会(毎月第2、第4火曜日10:30~11:30)にお越しください(持ち物…印鑑)。詳しくは4月1日号お知らせ版をご覧ください。
※10月からは、定期接種となり、対象者・申請方法等が変わります。

平成26年度 大人の風しん抗体価検査および予防接種費用助成について 要件を満たす方

生まれてくる赤ちゃんの「先天性風しん症候群」を予防するために、風しん抗体価検査費用の全額および風しん予防接種費用の一部を助成します。助成を受けるためには、事前に町への申請が必要です。なお、申請受付開始以前に受けた抗体価検査および予防接種については助成の対象となりませんのでご注意ください。

	風しん抗体価検査	風しん予防接種
助成対象	申請日および検査実施日において町の住民基本台帳に記録されている者で、次のいずれかに該当する者。ただし、過去に妊婦健診等で風しん抗体価検査を受けたことがある者、風しんに罹患した者および予防接種を2回実施した者を除きます。 (1)妊娠を希望している19~50歳(平成26年4月1日時点)の女性(妊娠中の者および妊娠している可能性のある者を除く) (2)妊娠を希望している19~50歳(平成26年4月1日時点)の女性(抗体価がHI抗体換算で16を超える者、過去に風しんに罹患した者および予防接種を2回実施したものを除く)の夫および同居家族 (3)妊婦(抗体価がHI抗体換算で16以下である者に限る。ただし、妊娠初期の妊婦健診結果判明前の者はこの限りでない)の夫および同居家族	接種日において町の住民基本台帳に登録されている者で、左記の抗体価検査を受けて低抗体価であった方
申請方法	予防接種相談会(毎月第2、第4火曜日 10:30~11:30)にお越しください(持ち物:印鑑、母子健康手帳。母子健康手帳は助成を受ける方のものに加え、お子さんがいる方はお子さんのもの、上記(2)(3)の対象者は妻または同居する女性のものもなるべくご持参ください)。対象となる方には受診券を交付します。本人または同居家族以外の方が申請する場合や、申請日に都合の悪い方は事前に健康福祉課健康づくりGへご連絡ください。	申請は不要です。抗体価検査の結果、抗体価が低かった場合は、検査を受けた医療機関で必ず予防接種を受けてください。
受診方法	受診券を持参し、医療機関に予約後、検査を受けてください。	
助成額	全額助成(自己負担なし)	5,000円(自己負担あり※)
医療機関	服部内科胃腸科医院、安藤内科医院、秋葉医院、中山診療所	
受診期間	平成26年4月22日~27年3月31日(申請期間 平成26年4月22日~27年1月31日)	

※風しん予防接種の助成対象となるワクチンは、麻しん風しん混合ワクチン(自己負担4,630円)または風しん単抗原ワクチン(自己負担1,120円)です。

女性学級参加者募集

※お申込み・お問い合わせ先
教育課生涯学習G
☎662-2235

●開催期間 平成26年5月~平成27年3月
●日時 午前のうち2時間程度。毎回案内を配布します(月1回開催予定)。第1回学習会は、5月15日(木)の予定です。

●対象 町内在住の女性
●参加費 500円/年(ただし、材料費がかかる場合のみ自己負担)
●申込期間 4月15日(火)~5月7日(水)
●申込方法 年会費を添えて申し込んでください。

町民ソフトボール大会 参加チーム募集

※お問い合わせ先
教育課生涯学習G
☎662-2289

●日時 5月18日(日) 午前7時~
※雨天時の予備日:6月1日(日)
●会場 町民グラウンド
●参加資格 分団(地区)、または町民有志で構成された9名以上のチーム
●チーム構成の要件 29歳以下:3名、30歳代:4名、40歳代:2名

●試合形式:トーナメント戦
●参加料 1チーム500円
●申込方法 5月6日(火)まで、メンバー表に必要事項を記入し、総合体育館に申し込んでください。メンバー表は総合体育館に用意してあります。◆スポーツ傷害保険には、各自で入ることを原則とします。

総合スポーツクラブから

※お申込み・お問い合わせ先
中山総合スポーツクラブ
☎80-6045・6620

【樽口峠トレッキング】
●期日 5月11日(日)
●時間 午前7時15分~午後5時
●集合場所・時間 中山総合スポーツクラブ事務所前(午前7時15分)
●定員 20名
●参加費(入浴代別) ▼会員:2500円 ▼一般:3000円
●申込方法 5月7日(水)まで参加費を添えて申し込んでください。5月9日以降のキャンセルについては、キャンセル料が発生しますのでご了承ください。

●持ち物 弁当、飲み物、雨具、軍手、おやつ
●服装 歩きやすい服装、帽子、防寒具
●その他 小雨決行。荒天時は行程を変更する場合があります。

●その他団体等のお知らせ●

- ①お問い合わせ先 ②とき
- ③ところ ④内容 ⑤対象・定員
- ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

【介護学習センター介護講座】

①県介護学習センター(☎627-7431、FAX627-7433)
②④▼4月23日(水)午後1時~3時:介護予防講座『栄養チェック!あなたの栄養足りてますか?』▼4月25日(金)午後1時~2時30分:福祉用具まなび会『電動ベッドの正しい選び方』安楽な暮らしはベッドから▼4月30日(水)午後1時~3時:自主提案講座『食のバリアフリー』体験!最新介護食▼5月10日(土)午前10時~12時:土曜講座『プロから学ぶ!すぐに使える高齢者向けレクリエーション(導入編)』※動きやすい服装でご参加ください。
▼5月14日(水)午後2時~4時:山形地区開催講座『あなたの介護が劇的に変わる!新しい介護技術』、会場:山形県看護協会会館3階第1研修室 ▼5月21日(水)午後1時~3時:介護予防講座『拘縮予防のすすめ』固くならないための知識と予防※動きやすい服装でご参加ください。
▼5月29日(木)午前9時30分

お達磨の桜公園で 売店を開設します

商工会女性部が売店を開設します。ぜひお立ち寄りください。

●期間 4月26日(土)~30日(水)
※お達磨の桜公園の開花状況を、町公式ホームページでお知らせします。

※お問い合わせ先
町観光協会 ☎662-2114
町商工会 ☎662-2207

~12時30分:料理講座『美味しく減塩!家庭で気軽にできる食事改善プロジェクト』※エプロン、三角巾、材料費500円をご持参ください。
▼5月30日(金)午後1時~2時30分:福祉用具まなび会『快適に過ごすための紙おむつの正しい使い方』
③山形県介護学習センター(山形市小川町二丁目3-30) ⑤介護に関心のある方ならどなたでも。定員は30名(ただし、自主提案講座・福祉用具まなび会・料理講座は20名。山形地区開催講座は100名)。⑥無料(料理講座は材料費として500円) ⑦電話またはファックス(任意様式)で、講座ごとに申し込んでください。携帯電話やスマートフォンからも「山形e申請」を使って受講申込ができます。